

# I 事業報告

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

## 第1 組合の事業活動の概況

### (1) 主要な事業活動の内容

平成26年度においては、25年度に引き続き事業利益（損益）、経常利益（損益）、余剰金のいずれもプラスの決算を計上し、約1,900余万円の未処分剰余金を残すことができました。

26年度は年度の後半に至っても、一昨年度みられたような木材価格の上昇は期待倒れにとどまり、加えて公共事業の減少もあり、1,900余万円の欠損金を計上した24年度決算の再来をも懸念しておりました。

しかし、それが杞憂に終わったことをここに報告いたします。

これも一重に、組合員はじめ関係者の皆様のご指導とご支援の賜物であると心より感謝申し上げます。同時に「提案力、技術力、経営力」を高め、さらに「安全力」を加え、岡崎の森林の可能性・潜在力を全開させるべく懸命に汗をかいた役・職員、作業員の皆さんの努力の結晶でもあると思います。

25年度の2大テーマであった「事業の選択と集中」、「高費用体質からの脱却を目指した全職員のコスト意識アップ」を承継しつつ、26年度は「森林整備」と「林産（販売）」の2部門を重点に掲げ役員ひとつとなって取り組みました。

その結果、冒頭に述べたように、森林組合の本来行うべき事業（事業損益）において一定の成果を挙げたことは本組合にとっては特筆されるべきでしょう。宿年の目標を2年連続で達することができたのです。

しかしながら、事業収益の過半を公共事業や特殊伐採事業を中心とする「森林整備事業」に依存しており、「林産事業」では、数量及び金額ともに年間の目標数値を達成することが出来ませんでした。森林資源活用による組合員への利益還元という面からも一昨年度に引き続き問題を残したといえるでしょう。

一方、今後の森林管理・再生のカギともなる「森林経営計画」では一步を進めることができました。小久田、雨山、東河原の3地区（約300ha）において関係組合員はじめ所有者のご理解・協力のもと計画作成・認可に漕ぎ着くことができ、既に一部地区では計画に基づく施業が開始されております。今後の地域の森林再生・林業活性化の戦略事業と位置付けられるもので、26年度の大きな成果であると位置づけております。

なお、岡崎市からの受託事業「菌床培地製造」、同指定管理事業「木材処理加工施設」については、市の指導のもと地域の要請に応えることができました。

また、従来、極めて高い水準であった人件費比率も前期に続き、標準のレベルを維持できました。職員のコスト意識の向上と、日々の作業工程管理の徹底が寄与している側面が大きいと思われます。ただ年度中に熟練職員の戦列離脱を来し、人事・労務管理の重さと弛まぬ人材養成の必要性を組織として痛感させられました。

以上、多くの反省と課題認識をお示ししながら、事業の概況を述べました。

平成26年度を通じ、本組合の活動が組合員の皆様、地域社会の皆様に支えられ総じて順調に推移しえたことをここに心より感謝申し上げます

(2) 個別事業の概況

① 指導部門

- ・年一回、全組合員へ森林組合だよりの発行。
- ・額田林業クラブの事務局を職員が兼務。
- ・森林経営計画の説明会・打合せ会の実施。
- ・矢作川水源基金等の補助事業を組合員に向けてPR。

② 販売部門

林産事業の事業地不足、人員の移動等により昨年度よりも出材料が減少した。また、木材価格の低迷により素材の販売先に苦慮したが、直送材・注文材等と新たな販売先を開拓する事に努めた。

ア 販売事業 (m<sup>3</sup>) (千円)

区 分	受託販売		買取販売		計	
	数量	金額	数量	金額	数量	金額
一般用材	1,961	23,984	364	5,094	2,325	29,078
椎茸原木	0	0	0	0	0	0
薪	0	0	0	0	0	0
計	1,961	23,984	364	5,094	2,325	29,078

イ 林産事業 (m<sup>3</sup>) (千円)

区 分	受託生産		買取生産		計		
	数量	金額	数量	金額	数量	金額	
木材	請負林産	188	2,398	0	0	188	2,398
	受託林産	1,896	23,334	0	0	1,896	23,334
合計	2,084	25,732	0	0	2,084	25,732	

ウ 素材生産事業 (m<sup>3</sup>) (千円)

区 分	受託生産		請負生産		計	
	数量	金額	数量	金額	数量	金額
生産事業	0	0	433	4,404	433	4,404
計	0	0	433	4,404	433	4,404

エ 建設等の事業 該当なし

③ 加工部門

乾燥機やモルダの指定管理を岡崎市から受け、継続して行った。

(m<sup>3</sup>) (千円)

区 分	受託加工		買取加工		計	
	数量	金額	数量	金額	数量	金額
加工品	製材品					
	木工品					
	加工手数料					
	小計			1,776		1,776
乾燥・加工・受託		3,446				3,446
合計		3,446		1,776		5,222

④ 森林整備部門

治山は昨年に比べ大きく減少してしまいましたが、他は昨年と同じような数字だった。

ア 森林整備事業

(千円)

イ 利用事業

(千円)

区分	数量	金額	区分	数量又は 取扱い金額	使用料又は 手数料
森林整備	伐採49件 草刈22件 間伐20件 剪定14件 片付13件 除伐 7件 特伐86件 枝打 2件 病虫害防除 1件 その他19件	79,390	調査	31,569	
			利用料	14,074	
治山	本数調整伐 108ha 下刈 4ha 除伐 1ha ライフライン 1ヶ所	80,930	造林補助金取扱		4,098
林道	敷砂利 1ヶ所 整地 1ヶ所 開設 2146m 補修 1ヶ所	12,460	菌床培地製造	16,741	
計		172,780		62,384	4,098

ウ 林地供給事業 1件 手数料 111,112円

エ 福利厚生事業 該当なし

オ 保険センター事業(全国森林組合連合会のみ) 該当なし

カ 購買事業

(ア) 事業物資

(本)

(千円)

区分	受託購買		買取購買		計	
	数量	金額	数量	金額	数量	金額
苗木	桧		4,425	567	4,425	567
	杉		1,076	138	1,076	138
	その他の苗木		1,392	303	1,392	303
	小計		6,893	1,008	6,893	1,008
オイル他				3,799		3,799
林業機械				7,766		7,766
林業器具				1,627		1,627
計				14,200		14,200

(イ) 生活物資 該当なし

(ウ) 養苗事業 該当なし

キ 金融事業 該当なし

⑤ 共済部門 該当なし

⑥ 林地処分部門 該当なし

⑦ 森林経営部門 (森林経営事業)

ア 自営森林の内訳

経営方法	所有林			分収林			計		
林種	箇所	面積	蓄積	箇所	面積	蓄積	箇所	面積	蓄積
人工林	1	0.3ha	56m <sup>3</sup>	1	1.6ha	290m <sup>3</sup>	2	1.9ha	346m <sup>3</sup>
天然林					0.4ha	82m <sup>3</sup>		0.4ha	82m <sup>3</sup>
計	1	0.3ha	56m <sup>3</sup>	1	2.0ha	372m <sup>3</sup>	2	2.3ha	428m <sup>3</sup>

イ 自営森林の造成 該当なし

ウ 自営森林の販売 該当なし

エ 所有林経営実行簿 該当なし

⑧ 信託部門 該当なし

## (5) 当該事業年度及び直前3事業年度の事業成績及び財産並びに損益の状況

## ① 事業成績及び損益の状況 (千円)

			23年度	24年度	25年度	26年度	
一般事業	指導部門	収 益	4,347	4,120	424	328	
		費 用	5,046	4,961	1,281	1,717	
	販売部門	収 益	51,367	21,304	21,845	23,970	
		費 用	46,681	13,195	15,449	20,031	
	加工部門	収 益	59,811	25,553	20,658	5,222	
		費 用	57,647	30,469	30,725	8,234	
	森林整備部門	収 益	285,739	242,428	326,285	257,864	
		費 用	217,772	207,523	231,310	194,637	
	森林経営事業	収 益 費 用	— —	— —	— —	0 0	
	事業総利益 (総損失)			74,118	37,257	90,447	62,765
	事業管理費			78,348	61,882	60,042	56,697
	事業利益 (損失)			△4,230	△24,625	30,405	6,068
事業外損益	収 益	8,821	4,602	7,256	8,041		
	費 用	1,566	1,832	1,830	1,523		
経常利益 (損失)			3,025	△21,855	35,831	12,586	
特別損益	収 益	12,431	3,284	22,611	457		
	費 用	9,004	133	19,026	0		
税引前当期純利益			6,452	△18,704	39,416	13,043	
法人税及び住民税、事業税			4,926	537	7,309	2,735	
当期剰余金			1,526	△19,241	32,107	10,308	
前期繰越剰余金 (損失金)			3,055	3,231	△1,710	8,897	
法定準備金積立額			—	—	—	—	
合併による利益剰余金受入額			—	—	—	—	
当期末処分剰余金 (損失金)			4,581	△16,010	30,397	19,205	

## ② 財産の状況 該当なし

## (6) 対処すべき重要な課題 該当なし

## (7) その他重要な事項 該当なし

第2 組合の運営組織の状況

(1) 総 会 該当なし

(2) 総 代 会 (人)

通常臨時の別	開催時	正組合員数	総代定数	総代現在数	総代出席者数				総代の出席率
					本人	代理人	書面	計	
通常	平成26年 6月28日	2,768	200	199	121	0	52	173	86.9%
	議事及び議決事項	第1号 平成25年度事業報告、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案、注記表、附属明細書、承認の件。 第2号 平成26年度事業計画決定の件。 第3号 平成26年度各種手数料決定の件。 第4号 平成26年度借入金の最高限度決定の件。 第5号 平成26年度余裕金預入先決定の件。 第6号 一組合員に対する、貸し付金額及び利率の最高限度決定の件。 第7号 一組合員の負担する債務に対する債務保証の最高限度決定の件。 第8号 平成26年度における理事及び監事の報酬額決定の件。 第9号 任期満了に伴う役員改選の件。 第10号 総代会の議決事項補正変更承認の件。							

(3) 組合員の状況

① 組合員数 (人)

資格区分	前期末	当期加入	任意脱退	当期脱退				当期末
				資格喪失	死亡又は解散	除名	合計	
正組合員	2,771	1	3		1		1	2,768
准組合員	370		2					368
合計	3,141	1	5		1		1	3,136

② 出資口数 (口)

資格区分	前期末	当期増加	当期減少	当期末	適用
正組合員	128,702	1	148	128,555	
准組合員	9,734		4	9,730	
合計	138,436	1	152	138,285	

## (4) 役員の様況

役職名	氏名	常勤・非常勤の別	代表権の有無	就任年月日	任期満了年月日	備考 (兼職状況等)
組合長	眞木宏哉	非	有	26.6.28	H29総代会日	
副組合長	土井睦司	〃	無	〃	〃	
	黒屋紀幸	〃	〃	〃	〃	
専務理事	杉浦則夫	常	有	〃	〃	
理事1	小林勝成	非	無	〃	〃	
理事2	中根良夫	〃	〃	〃	〃	
理事3	梅村 亘	〃	〃	〃	〃	
理事4	小幡 保	〃	〃	〃	〃	
理事5	柴田泰文	〃	〃	〃	〃	
理事6	稲葉富士廣	〃	〃	〃	〃	
理事7	渡邊仲治	〃	〃	〃	〃	
理事8	加藤和男	〃	〃	〃	〃	
理事9	荻野昌彦	〃	〃	〃	〃	
代表監事	倉橋 勲	〃	〃	〃	〃	
監事	小畑勝彦	〃	〃	〃	〃	
	大橋 元	〃	〃	〃	〃	

## (5) 役員の様増減

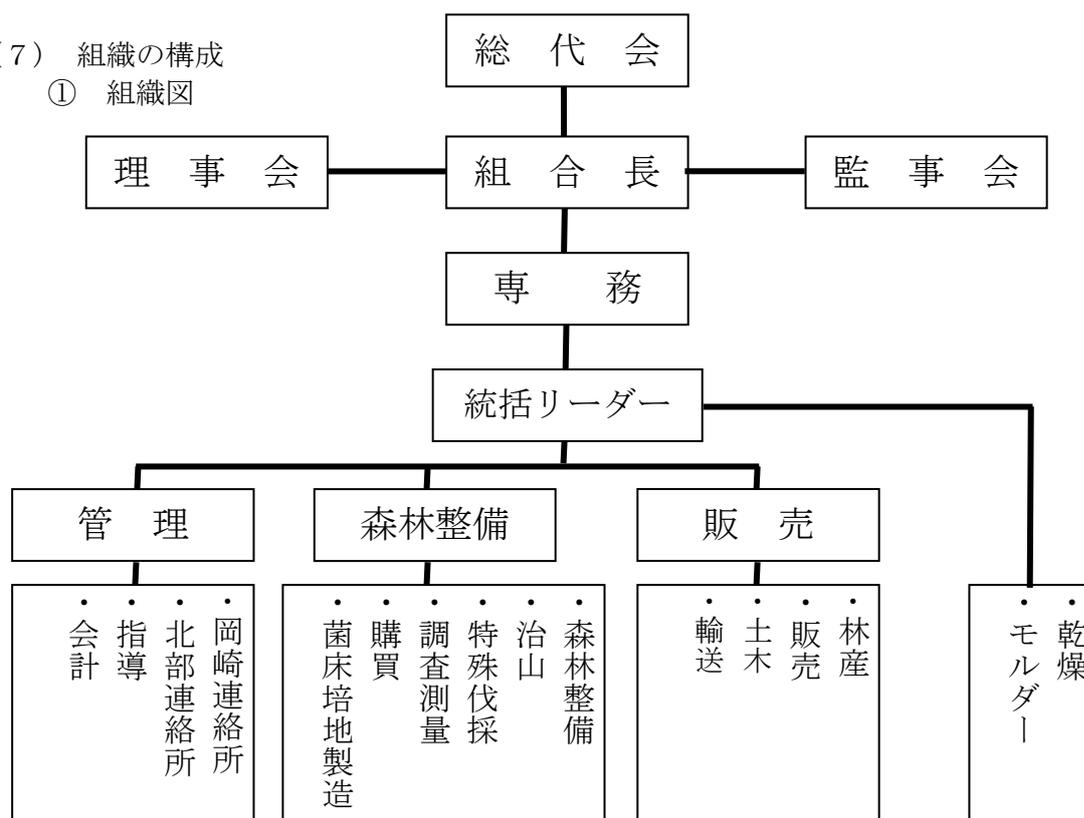
区分	役員			職員兼務理事
	常勤理事	非常勤理事	監事	
前年度末現在	1	1 2	3	
本年度就任(採用)				
本年度辞任(退職)				
本年度末現在	1	1 2	3	

## (6) 職員の様増減

区分	前年度末	当年度増	当年度減	当年度末
参事				
会計主任				
一般職員	4			4
臨時職員	2			2
現場職員	1 2	4	2	1 4
工場	常用	2		2
	臨時	0		0
現場	常用	7		7
	臨時	0		0
菌床培地	常用	1		1
	臨時	8		8
合計	3 6	4	2	3 8

(7) 組織の構成

① 組織図



② 緊密な協力関係にある組合員が構成する組織 該当なし

(8) 施設の設置状況

事務所	1棟	99 m <sup>2</sup>	昭和62年12月
連絡所	2ヶ所	北部連絡所 岡崎連絡所	
駐車場管理	岡崎若宮 (貸駐車場・倉庫)	1,336 m <sup>2</sup>	
建物	4棟		昭和35年3月
製材工場	3棟	第1工場 462 m <sup>2</sup>	昭和37年3月
		第2工場 344 m <sup>2</sup>	昭和50年11月
		旧ツイン工場 105 m <sup>2</sup>	昭和53年3月
鋸目立て工場	1棟	一式	昭和50年11月
製品機械倉庫	4棟	665 m <sup>2</sup>	昭和45年10月
機械修理施設	1棟	79 m <sup>2</sup>	平成14年3月
磨丸太加工施設	1棟	68 m <sup>2</sup>	昭和51年12月
書庫	1棟	30 m <sup>2</sup>	平成24年5月
小径木加工施設	1棟	84 m <sup>2</sup>	昭和53年3月
貯木場	一ヶ所	2,500 m <sup>2</sup>	

(9) 子会社等の状況 なし